

当PDF文書は上に示されている企業に関する詳細レポートのアップデート版として作成されたものです。  
詳細レポート全体につきましては弊社ウェブサイトをご覧ください。

2019年2月8日、株式会社デジタルガレージは2019年3月期第3四半期決算を発表した。

四半期業績 (百万円)	17年3月期				18年3月期				19年3月期				19年3月期
	1Q	2Q	3Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q		
売上高	11,559	12,258	12,634	13,103	15,616	15,202	16,247	15,335	18,021	17,449	-	-	
前年比	11.8%	28.9%	8.6%	6.6%	35.1%	24.0%	28.6%	17.0%	15.4%	14.8%	-	-	
売上総利益	2,349	2,499	1,765	2,507	3,070	3,333	2,734	3,487	4,184	3,848	-	-	
前年比	-27.0%	22.0%	-45.7%	-15.6%	30.7%	33.4%	54.9%	39.1%	36.3%	15.5%	-	-	
売上総利益率	20.3%	20.4%	14.0%	19.1%	19.7%	21.9%	16.8%	22.7%	23.2%	22.1%	-	-	
販管費	1,937	2,004	1,948	2,043	2,117	2,557	2,616	2,635	3,278	3,203	-	-	
前年比	8.0%	8.5%	9.8%	9.0%	9.3%	27.6%	34.3%	29.0%	54.8%	25.3%	-	-	
売上高販管費比率	16.8%	16.3%	15.4%	15.6%	13.6%	16.8%	16.1%	17.2%	18.2%	18.4%	-	-	
営業利益	413	494	-183	464	952	776	118	852	906	645	-	-	
前年比	-71.1%	145.4%	-	-57.7%	130.8%	57.2%	-	83.6%	-4.8%	-16.9%	-	-	
営業利益率	3.6%	4.0%	-	3.5%	6.1%	5.1%	0.7%	5.6%	5.0%	3.7%	-	-	
経常利益	1,770	1,545	363	1,111	1,567	1,509	830	1,572	1,852	1,421	-	-	
前年比	-5.0%	85.8%	-80.8%	-31.0%	-11.5%	-2.3%	128.7%	41.5%	18.2%	-5.8%	-	-	
経常利益率	15.3%	12.6%	2.9%	8.5%	10.0%	9.9%	5.1%	10.3%	10.3%	8.1%	-	-	
税前利益	3,137	1,565	1,117	1,830	1,664	2,324	1,801	3,039	1,890	770	-	-	
前年比	61.5%	81.9%	-42.2%	-35.5%	-47.0%	48.5%	61.2%	66.1%	13.6%	-66.9%	-	-	
経常利益率	27.1%	12.8%	8.8%	14.0%	10.7%	15.3%	11.1%	19.8%	10.5%	4.4%	-	-	
当期利益	2,678	1,015	596	1,267	1,223	1,562	1,408	1,887	1,253	465	-	-	
前年比	123.8%	69.2%	-60.6%	-31.8%	-54.3%	53.9%	136.2%	48.9%	2.5%	-70.2%	-	-	
当期利益率	23.2%	8.3%	4.7%	9.7%	7.8%	10.3%	8.7%	12.3%	7.0%	2.7%	-	-	
累計値	1Q累計	2Q累計	3Q累計	1Q累計	2Q累計	3Q累計	4Q累計	1Q累計	2Q累計	3Q累計	4Q累計	通期会予 (IFRS)	
売上高	11,559	23,817	36,451	13,103	28,719	43,921	60,168	15,335	33,356	50,805	33,500	33,500	
前年比	11.8%	20.0%	15.8%	13.4%	20.6%	20.5%	24.1%	17.0%	16.1%	15.7%	-	-	
売上総利益	2,349	4,848	6,613	2,507	5,577	8,910	11,644	3,487	7,671	11,519	-	-	
前年比	-27.0%	-7.9%	-22.4%	6.7%	15.0%	34.7%	-	39.1%	37.5%	29.3%	-	-	
売上総利益率	20.3%	20.4%	18.1%	19.1%	19.4%	20.3%	19.4%	22.7%	23.0%	22.7%	-	-	
販管費	1,937	3,941	5,889	2,043	4,160	6,717	9,333	2,635	5,913	9,116	-	-	
前年比	8.0%	8.3%	8.8%	5.5%	5.6%	70.4%	-	29.0%	42.1%	35.7%	-	-	
売上高販管費比率	16.8%	16.5%	16.2%	15.6%	14.5%	15.3%	15.5%	17.2%	17.7%	17.9%	-	-	
営業利益	413	906	723	464	1,416	2,192	2,310	852	1,758	2,403	-	-	
前年比	-71.1%	-44.3%	-76.7%	12.5%	56.3%	203.2%	140.1%	83.6%	24.2%	9.6%	-	-	
営業利益率	3.6%	3.8%	2.0%	3.5%	4.9%	5.0%	3.8%	5.6%	5.3%	4.7%	-	-	
経常利益	1,770	3,315	3,678	1,111	2,678	4,187	5,017	1,572	3,424	4,845	-	-	
前年比	-5.0%	23.0%	-19.7%	-37.2%	-19.2%	13.8%	25.4%	41.5%	27.9%	15.7%	-	-	
経常利益率	15.3%	13.9%	10.1%	8.5%	9.3%	9.5%	8.3%	10.3%	10.3%	9.5%	-	-	
税前利益	3,137	4,702	5,819	1,830	3,494	5,818	7,619	3,039	4,929	5,699	-	9,000	
前年比	61.5%	67.8%	22.9%	-41.7%	-25.7%	0.0%	13.6%	66.1%	41.1%	-2.0%	-	-	
経常利益率	27.1%	19.7%	16.0%	14.0%	12.2%	13.2%	12.7%	19.8%	14.8%	11.2%	-	26.9%	
当期利益	2,678	3,693	4,289	1,267	2,490	4,052	5,460	1,887	3,140	3,605	-	6,200	
前年比	123.8%	105.6%	29.7%	-52.7%	-32.6%	-5.5%	16.2%	48.9%	26.1%	-11.0%	-	-	
当期利益率	23.2%	15.5%	11.8%	9.7%	8.7%	9.2%	9.1%	12.3%	9.4%	7.1%	-	18.5%	

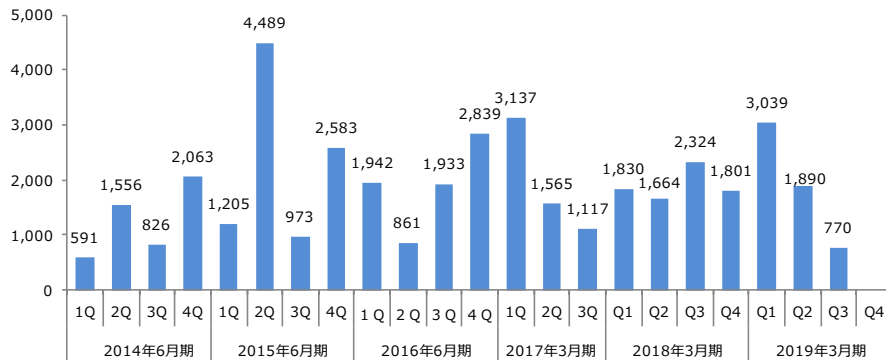
出所：会社データよりSR社作成

\*表の数値が会社資料とは異なる場合があるが、四捨五入により生じた相違であることに留意。

\*2016年6月期第1四半期より、従来マーケティングテクノロジー事業において売上原価に含めていた事業部門の労務費及び経費の一部を販売費及び一般管理費として表示。前年同期については、遡及適用後の数値を用いている。

\*同社は、2017年3月期より決算期の末日を6月30日から3月31日に変更している。その結果、2018年3月期第3四半期累計期間（2017年4月1日～2017年12月31日）と2017年3月期第3四半期累計期間（2016年7月1日～2017年3月31日）では対象期間（月）が異なっている。2018年3月期第3四半期累計期間の前年同期比は便宜上、2017年3月期第3四半期累計期間と比較している。2018年3月期通期（1Q～4Q累計）については、2017年3月期通期の年換算で調整した参考値（同社試算値）との比較で前年比を算出している。

\*2019年3月期期末決算より国際財務報告基準（IFRS）に基づく開示を予定していることから、2019年3月期の連結業績はIFRSに基づいており、対前期増減率は記載していない。



出所：会社資料をもとにSR社作成

セグメント別四半期業績 (百万円)	17年3月期			18年3月期				19年3月期				19年3月期 通期計画 (IFRS)
	1Q	2Q	3Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	
売上高	11,559	12,258	12,634	13,103	15,616	15,202	16,247	15,335	18,021	17,449		33,500
IT インキュベーションテクノロジー	486	584	705	337	902	1,116	768	1,171	1,255	1,119		3,100
MT マーケティングテクノロジー	6,551	6,843	7,100	7,800	9,499	8,080	9,559	8,202	10,500	9,524		14,500
FT フィナンシャルテクノロジー	4,511	4,818	4,811	4,951	5,208	5,460	5,337	5,393	5,670	6,237		6,500
LTI ロングタームインキュベーション	10	12	17	14	6	547	583	569	595	569		6,500
税引前四半期純利益	3,137	1,565	1,117	1,830	1,664	2,324	1,801	3,039	1,890	770		9,000
IT インキュベーションテクノロジー	1,364	142	-740	-108	229	1,657	-453	656	827	447		1,350
MT マーケティングテクノロジー	369	415	291	466	632	403	458	255	398	200		2,250
FT フィナンシャルテクノロジー	469	462	548	578	579	700	682	704	707	881		3,200
LTI ロングタームインキュベーション	1,258	670	970	554	693	588	1,341	656	863	653		3,450

出所：会社データよりSR社作成

\*表の数値が会社資料とは異なる場合があるが、四捨五入により生じた相違であることに留意。

\*セグメント税金調整前当期純利益は、セグメント間取引消去及び全社費用控除前。

\*2019年3月期期末決算より国際財務報告基準 (IFRS) に基づく開示を予定していることから、2019年3月期の連結業績はIFRSに基づいており、対前期増減率は記載していない。

同社は、2017年3月期より決算期の末日を6月30日から3月31日に変更した。従って、2017年3月期は経過期間となり、同連結会計年度については、同社及び6月決算から3月決算に変更した連結対象会社は9ヶ月間（2016年7月1日～2017年3月31日）、連結決算日変更前から3月決算であった連結対象会社は12ヶ月間（2016年4月1日～2017年3月31日）を連結対象期間とした変則決算となっている。

2018年3月期第3四半期累計期間（2017年4月1日～2017年12月31日）と2017年3月期第3四半期累計期間（2016年7月1日～2017年3月31日）では対象期間（月）が異なっている。2018年3月期第3四半期累計期間の前年同期比は便宜上、2017年3月期第3四半期累計期間と比較している。

なお、決算期変更の理由は、グループの決算期を統一することにより、効率的な事業運営の推進及び経営情報の適時、適切な開示による経営の透明性の向上を図るため。また、国際財務報告基準 (IFRS) の導入を視野に、連結会社の決算期統一の必要性にも対応するため。

## 2019年3月期第3四半期実績

- ▷ 第3四半期累計実績：売上高50,805百万円（同15.7%増）、営業利益2,403百万円（同9.6%増）、経常利益4,845百万円（同15.7%増）、税金等調整前四半期純利益は5,699百万円（同2.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益3,605百万円（同11.0%減）
- ▷ 前年同期比15.7%増収：全事業セグメントで増収。特に、マーケティングテクノロジー事業（前年同期比11.2%増：増収額では最大の貢献）、インキュベーションテクノロジー（同50.5%）が牽引
- ▷ 税金等調整前四半期純利益同2.0%減益：関係会社株式売却益2,061百万円（前年同期は798百万円）を特別利益に計上した一方、減損損失665百万円（同ゼロ）および投資有価証券評価損697百万円（同10百万円）を特別損失に計上。事業セグメント別では、フィナンシャルテクノロジー事業が同23.4%増益と好調を継続。マーケティングテクノロジー事業は大型ゲーム案件の減少、戦略的な人材増強、開発投資などにより同43.1%減益
- ▷ 進捗率：当該期間の実績は日本基準を、2019年3月期会社予想はIFRSをベースとしているため、同じ尺度で図るのは正確とは言えないが、同社が重要視する税前利益の2019年3月期会社予想 (IFRS) 9,000百万円に対する第3四半期累計実績（日本基準）の進捗率（単純計算）は約63%（参考：2018年3月期期税前利益実績に対する前年同期実績の進捗率は76.4%）
- ▷ 2019年3月期会社予想：期初計画から変更なし

## 各事業の動向

各事業の概況は以下の通りとなる。

**マーケティングテクノロジー事業：****売上高28,226百万円（前年同期比11.2%増）、税金等調整前四半期純利益853百万円（同43.1%減）**

同事業では、ウェブとリアルを融合した総合プロモーションおよびインターネット広告などのウェブマーケティングを推進している。また、ビッグデータを活用したデータマネジメントビジネスに取り組んでいる。

インターネット広告を手掛ける同社マーケティングテクノロジーカンパニーは、前年同期に比べてパフォーマンスアの金融分野、コスメ・人材分野などの売上は堅調であったが、スマートフォン/アプリ分野の売上が減少した。戦略的な人材の増強などにより販管費が増加した。金融向け広告売上高などの好調、不動産広告領域で代理店事業を展開すDGコミュニケーションズ社（当第1四半期より連結子会社化）の寄与などにより増収。利益については、大型ゲーム案件の減少、戦略的な人材増強、開発投資などにより減益となった。

**フィナンシャルテクノロジー事業：****売上高17,300百万円（前年同期比10.8%増）、税金等調整前四半期純利益2,292万円（同23.4%増）**

フィナンシャルテクノロジー事業では、Eコマース（EC）をはじめとするBtoCの商取引に必要な不可欠なクレジットカード決済やコンビニ決済等の電子決済ソリューションの提供を行っている。

決済事業を展開するベリトランス(株)及び(株)イーコンテクトにおいて、EC市場で高成長が続いていることに加え、国民年金保険料のカード決済の取扱いや、訪日外国人によるインバウンド消費に対応した対面決済、飲食や不動産、葬儀などの市場に特化した非EC決済が増加した結果、決済取扱高が1,526,500百万円（前年同期比35.8%増）と市場成長率を上回って伸長した。また、戦略的パートナーとの業務提携による合併会社も堅調に推移し利益貢献した。

**インキュベーションテクノロジー事業：****売上高3,545百万円（前年同期比50.5%増）、税金等調整前四半期純利益1,930百万円（同6.0%増）**

インキュベーション事業では、国内外のスタートアップ企業への投資・育成及び同社グループ内の事業との連携による投資先の育成などを行っている。

投資事業において、保有する有価証券の売却が前年同期を上回り着実に伸長した。

**ロングタームインキュベーション事業：****売上高1,733百万円（前年同期比205.6%増）、税金等調整前当期純利益2,172百万円（同18.4%増）**

ロングタームインキュベーション事業では、同社がこれまで培ってきた投資育成や事業開発のノウハウを活かし、コンテンツ事業及びライフスタイル支援事業等の拡大を通じて、中長期的かつ継続的な事業利益の創出に取り組んでいる。

持分法適用関連会社である(株)カクコムが業績が順調であったことなどにより、業績が大幅に拡大した。また、東京短資社と合併会社Crypto Garage社を設立し、フィンテック分野におけるブロックチェーン金融サービスの開発と事業化の取り組みを開始した。

このリサーチメモは、掲載企業の[最新版レポート](#)にも掲載されています。

株式会社シェアードリサーチは今までにない画期的な形で日本企業の基本データや分析レポートのプラットフォーム提供を目指しています。さらに、徹底した分析のもとに顧客企業のレポートを掲載し随時更新しています。

## ディスクレーム

本レポートは、情報提供のみを目的としております。投資に関する意見や判断を提供するものでも、投資の勧誘や推奨を意図したものではありません。SR Inc.は、本レポートに記載されたデータの信憑性や解釈については、明示された場合と黙示の場合の両方につき、一切の保証を行わないものとします。SR Inc.は本レポートの使用により発生した損害について一切の責任を負いません。

本レポートの著作権、ならびに本レポートとその他Shared Researchレポートの派生品の作成および利用についての権利は、SR Inc.に帰属します。本レポートは、個人目的の使用においては複製および修正が許されていますが、配布・転送その他の利用は本レポートの著作権侵害に該当し、固く禁じられています。SR Inc.の役員および従業員は、SR Inc.の調査レポートで対象としている企業の発行する有価証券に関して何らかの取引を行っており、または将来行う可能性があります。そのため、SR Inc.の役員および従業員は、該当企業に対し、本レポートの客観性に影響を与える利害を有する可能性があることにご留意ください。

## 金融商品取引法に基づく表示

本レポートの対象となる企業への投資または同企業が発行する有価証券への投資についての判断につながる意見が本レポートに含まれている場合、その意見は、同企業からSR Inc.への対価の支払と引き換えに盛り込まれたものであるか、同企業とSR Inc.の間に存在する当該対価の受け取りについての約束に基づいたものです。

## 連絡先

株式会社シェアードリサーチ / Shared Research Inc.  
東京都文京区千駄木3-31-12  
HP: <https://sharedresearch.jp>  
TEL : (03)5834-8787  
Email: [info@sharedresearch.jp](mailto:info@sharedresearch.jp)